■ 荷姿、入目、塗布量、養生時間、塗装具

商　品　名	荷　姿	入　目	原液塗布量(g/㎡)	養生時間	塗装具
古色木目天然染料久米蔵	ポリ容器	2kg	100 (50×2)	1回目　表面乾燥後 2回目（23℃ 24時間以上）	刷毛
久米蔵専用仕上げ材	ポリ容器	2kg	150 (75×2)	1回目（23℃ 6 時間以上） 2回目（23℃ 24時間以上）	刷毛・ローラー

※サンプル（50cc）も各色ご用意しております。（有償）　営業までお問い合せください。

施工手順

1. サンドペーパー（#240～#400）で素地調整を行ってください。
2. 施工前に染料が沈殿していますので、十分に攪拌してください。
3. 容器に取り分け刷毛等で塗装してください。その際も容器の中を混ぜながら塗装してください。
4. 古色木目天然染料久米蔵を倍希釈したもの（水100mlに原液100ml）を塗布後、表面を綿のウエスまたはスポンジ等で強くすり込み、十分に乾燥させてください。場合により2回繰り返します。1回目と2回目の塗布間隔は1回目の塗布面が乾燥してから行ってください。塗布量約100g/㎡（養生時間 23℃ 24時間以上）
   倍希釈したものを塗り重ねすぎますと色調が強調されますので注意してください。
5. 乾燥後、久米蔵専用仕上げ材を刷毛等でタテヨコ丁寧に2回塗布してください。塗布量約70～80g/㎡（1回分）
   （2回目塗布間隔：1回目施工後 23℃ 6時間以上）

※詳しい施工方法については施工要領書をご覧ください。

注意事項

■ 施工上の注意

- ●古色木目天然染料久米蔵は天然素材を原料としている為、消費期限は約3ヶ月とします。
- ●外部に施工した場合、退色する場合があります。
- ●専用仕上げ材は施工要領書に従い必ず塗装してください。塗装しないと色が衣服等に付着します。
- ●木材の種類や素地の状態によって、吸い込み具合の違いによる色ムラがおきる場合がありますので事前に試し塗りをおすすめします。
- ●木材が乾燥していないと塗料の浸透が損なわれます。含水率の目安は広葉樹で20%、針葉樹で25%以下で塗装してください。
- ●木材の表面に膜を形成する塗料やクリヤーが塗装されている場合は使用できません。旧塗料を除去した後、試し塗りを行った上でご使用ください。
- ●古色木目天然染料久米蔵は水性染料なので、水で適度に希釈することによりお好みの濃淡に仕上げることができます。
- ●施工当日の天気、温度、湿度により乾燥時間が異なります。
- ●施工後の水拭きは避けてください。色が落ちる可能性があります。
- ●専用仕上げ材は必ず標準塗布量以上塗布してください。

■ 取扱い上の注意

- ●降雨等の水濡れに注意し、直射日光を避け、乾燥した冷暗所で保管してください。
- ●落下、破損がないように荷崩れ防止等に配慮してください。
- ●漏出物は布等で吸い取るか、オガ屑、土砂等を混ぜ、モルタル状として凝固回収してください。
- ●側溝、河川、湖沼等へは絶対に廃棄せず、産業廃棄物として適切な処理をしてください。

■安全上の注意

- ●取り扱いは換気の良い場所で行い、吸い込んだり、目・皮膚への接触を防止する為、状況に応じて保護具（保護メガネ・保護手袋等）を着用してください。
- ●目に入った場合は、清浄な水で数分間洗浄した後、直ちに医師の診察を受けてください。
- ●皮膚に付着した場合は、肌荒れを起こす場合がありますので直ちに水洗いをしてください。
- ●吸入して気分が悪くなった場合は、速やかに新鮮な空気の場に移動し、水または温水でうがいをして安静にしてください。状況に応じて医師の診察を受けてください。
- ●誤って飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診察を受けてください。嘔吐物は飲み込ませないで下さい。医師の指示による以外は無理に吐かせないでください。

※詳細な内容は、安全データシート（SDS）をお読みください。記載内容は、製品改良などによりことわりなく仕様変更をする場合がありますのでご了承ください。

ヤブ原産業株式会社
本　社／〒334-0054　埼玉県川口市安行北谷546
☎ 048(297)4111　Fax 048(290)1198
URL http://www.yabuhara-ind.co.jp/
E-mail hanbai@yabuhara-ind.co.jp

Vol.3.0　F24-180150 TM

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

古色木目天然染料
久米蔵

ヤブ原産業株式会社
YABUHARA Industry CO.,LTD.

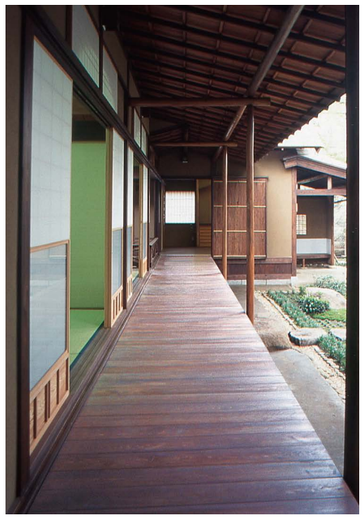
古来眠っていた古色仕上げを新たな手法で目覚めさせた

古色木目天然染料 久米蔵

古より語り継がれてきた“幻の塗料久米蔵”を独自の技術で蘇らせたものが古色木目天然染料久米蔵です。適度に水を加えることで濃淡を付けられ、木の内部に深く浸透して古材特有の趣を演出します。上市以来、全国の文化財や古民家、寺社仏閣等において採用されております。

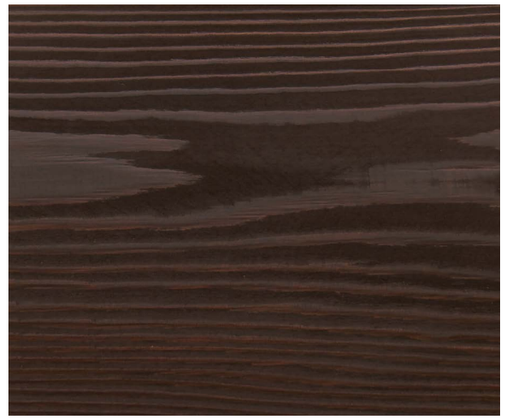
特　長

- ホルムアルデヒドの発生はもとより、人体に有害な物質の発生が無い人にやさしい無公害染料です。
- 水性トップコート「久米蔵専用仕上げ材」の上塗りを標準仕様とします。
- 木の魅力を阻害しない自然な発色で、古材特有の趣を演出します。
- 塗料では表現することが難しい、豊かな木目の表情を作り出すことができます。
- 木材の防腐、防虫、吸水抑制効果を有します。
- 油成分は一切含みませんので、染料を拭き取ったウエスの自然発火現象の恐れはありません。

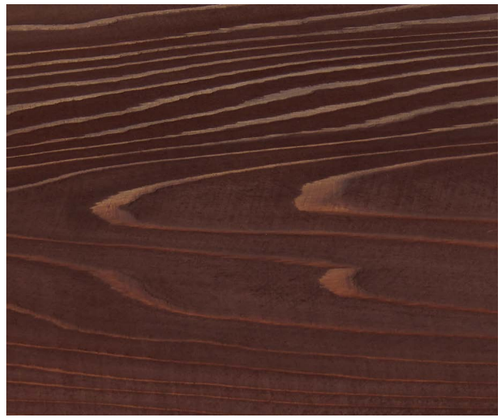


色見本（標準色）　水性トップコートの「久米蔵専用仕上げ材」を標準仕様

▲よいやみ

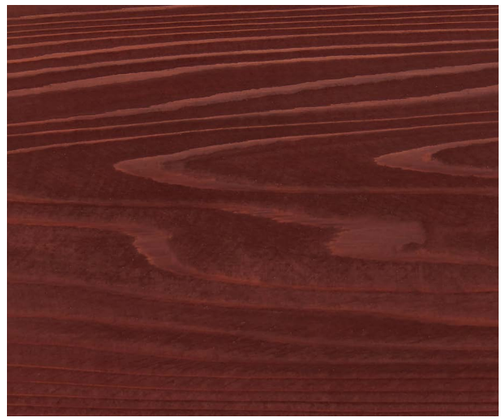


▲くまげ



▲からちゃ

▲えみぐり



▲あかつき

※画像は水性トップコート「久米蔵専用仕上げ材」を塗布したものです。※この色見本は杉板に塗布したものです。木の材質により色調が異なりますので塗り板見本等でお確かめください。※この色見本は印刷のため、実際の色調と異なります。